

# 1080p画質 AHD規格のバックカメラ バックカメラ&モニター

TK502

## 【取扱説明書】



この度は本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

なお、お読みになった後も大切に保管してください。

故障かな?と思ったときは、修理をご依頼される前に  
トラブルシューティングをご確認ください。

# 1.安全上のご注意（必ずお守りください）

本製品の正しいご使用のため、以下の記載をお読みください。

## 本製品について

- ・本機を安全に正しくお使い頂き、製品を使用することによる危害や損害を未然に防止するための注意事項を記載しておりますのでよくお読みになり必ずお守りくださいますようお願い申し上げます。
- ・本機を分解・解像しないでください。事故・火災・感電の原因になります。
- ・本機の配線作業の前には必ずバッテリーのマイナス端子から配線を外して配線作業をしてください。
- ・本機を前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取付ないでください。火災・感電の原因となります。
- ・本機の説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因となります。
- ・本機の取り付け、接続および使用方法を誤ると車両機器の破損や損傷の原因となります。弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ⚠ 注意



### コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

## ご利用になるとき

## ⚠ 警告



### モニター本体の温度を確認してから、角度調整を行う

高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した場合は、高温になり、やけどをするおそれがあります。



### 運転中に操作したり、画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

### 故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

### 小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

### 機器内部に水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

## 2.商品内容一覧

開封した際に、同梱物がすべて揃っていることを確認してください。

### ■ 付属品



- |               |             |             |
|---------------|-------------|-------------|
| ① 3M両面テープ     | ⑤ マグネットプレート | ⑨ 両面テープスタンド |
| ② バックカメラ電源コード | ⑥ モニター本体    | ⑩ ACC電源金具   |
| ③ 電源コード       | ⑦ バックカメラ本体  |             |
| ④ 吸盤スタンド      | ⑧ シガーアダプター  |             |

### ⚠ 注意

※ロットにより仕様が変更になる場合があります。

#### 1.シガーアダプターについて

- 付属のシガーアダプターは車のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターに接続しないでください。火災や故障、誤動作の原因になることがあります。
- シガーアダプターを取り付けた状態でエンジンをかけた場合、保証電圧範囲(12V/24V)を超えたり電圧変動が起こる可能性があり、シガーアダプターや本機故障の原因になります。

#### 2.本体取付スタンドの使用について

- 本体取付スタンドは運転に支障をきたさない位置、またエアバッグなどの安全装置の動きを妨げないようにお取り付けください。
- スタンドを取り付ける前に、設置するフロントガラスもしくはダッシュボードの表面をきれいにしてください。ほこり・異物は吸盤の吸着に影響があり、落下・脱落する恐れがあります。

### 3.各部位の名称



#### 【吸盤スタンド取付時の注意】

マグネットプレート裏面のネジカバーを外して下図のようにセットしてから取付けてください。



- ① + アップボタン
- ② M メニュー/ガイドライン調整
- ③ - ダウンボタン
- ④ ガイドライン表示
- ⑤ 電源ボタン
- ⑥ 吸盤スタンド用金属プレート
- ⑦ 両面テープスタンド

## 4.本体の取り付け

本体を取り付ける前に仮配線して  
動作確認してください。

次の手順に従って、本製品を正しく取り付けしてください。

### ⚠ 注意

- パワーボックス側にあるケーブルを車のバッテリーに接続してください。  
(赤線をプラスに、黒線をマイナスに)
- モニターのシガーアダプターをシガーライターのスロットに差し込んでください。
- 車のキースイッチを「ACC」または「ON」にしてください。  
上記の作業が完了して、モニターが映っている場合、商品は正しく動作していると判断できます。  
動作確認を行った後に取り付けを行ってください。

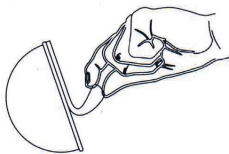
### 1.吸盤スタンド取付手順

- 1.本体の裏面にある金属プレートとマグネットプレートを固定します。



取り付ける前の  
本体表面

- 2.吸盤スタンドに貼付してある保護用の透明フィルムを剥がしてください。



- 3.吸盤でフロントガラスまたはダッシュボードに貼り付けてください。  
吸盤スタンドのレバーを下げて本体が所定の位置で固定されていることを確認します。
- 4.本体の位置を調整します。



フロントガラスの場合



360度回転可能

吸盤スタンドは強力な吸着力があります。吸引力が低下した場合は水洗いだけで再利用が可能です。スタンドを移動する場合は、吸盤スタンドのレバーを上へ引くと、フロントガラスまたはダッシュボードからスタンドを外すことができます。また、下に押すとモニターをフロントガラスまたはダッシュボードに固定することができます。

## ⚠ 注意

モニターをフロントガラスに設置した場合、運転や視界の妨げとなる場合があります。視界の妨げになる位置へ設置しないでください。吸盤接着面が汚れていたり日光等で熱くなると吸盤が外れやすくなります。

## 2.シガーアダプターの取り付け

下記の図のようにシガーアダプターを本体と接続し、車のシガーソケットに差し込むことで電源が供給されます。



### 3.本体の取り付け方法

**⚠️ 取り付け前に** 必ず設置面のホコリや汚れを取り除いてください。

#### 吸盤タイプ:

保護フィルムをはがして、スタンドを設置するフロントガラスもしくはダッシュボードに押し付け吸着させます。

画面の映像を確認しながら、モニターの角度を調整します。



ダッシュボードの場合

#### 取付例



#### ⚠️ 注意

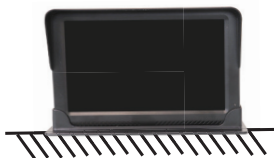
吸盤タイプは確実に装着しないと、走行中に落下する恐れがあります。

取り付ける時は必ずスタンドのレバーを下げてしっかり吸着させてください。

#### 両面テープタイプ:

取付スタンドをダッシュボードのお好きな位置に設置してください。

画面の映像を確認しながら、モニターの角度を調整します。



#### 固定タイプ 取付スタンド



吸盤タイプか両面テープタイプか、お好きな方を選びご使用ください。

**⚠️ 注意** 確実に装着しないと、走行中に落下する恐れがあります。

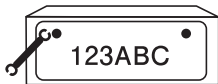
## 4.バックカメラの取り付け

### 1.バックカメラをナンバープレート上部に取り付け

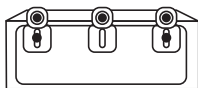
ナンバープレートの固定用ネジを外して、ナンバープレートを取り外してください。プレート背部の適切な場所を選んで、カメラを貼り付けてください。

1. ナンバープレートのネジをレンチで外してください。

普通自動車はバックナンバー左側に封印があるため右側のネジだけ外します。

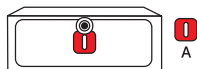


2. ナンバープレートを取り外し、カメラを設置する適切な部位にマークをつけてください。

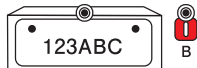


3. 3mテープのA面を剥がして、マークしたところに貼ってください。

A面を貼り付けたら、B面のテープを剥がして、B面に合わせてナンバープレートを取り付けてください。

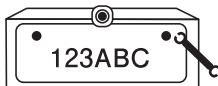


A



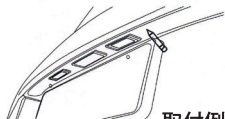
B

4. 最後にナンバープレートの固定ネジをレンチで締めてください。



## 2. バックカメラケーブルを車内に通す方法

- ナンバープレートライトのシェードを外して、そこからカメラのケーブルを通してください。(既存のサービスホールなどの穴があれば、穴を利用してケーブルを通してください)
- 上記の内容ができない場合は、ナンバープレートライトの近くに穴開けをしてからケーブルを車内に通してください。

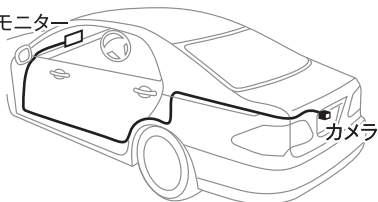


取付例

配線例

モニター

- 本製品は正像/鏡像切替機能付きですのでフロントカメラとしても使用できます。



**⚠ 注意** 確実に装着しないと、走行中に落下する恐れがあります。



## 5.電源のON/OFF

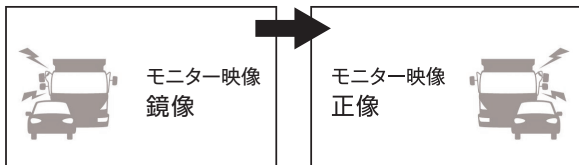
車のエンジンに連動して電源ON/OFFが切り替わります。

※電源ONと同時にモニターに映像が表示します。

また ⑤電源ボタン でON/OFF切替もできます。

## 6.カメラ表示切替

バックカメラケーブルから出ている白色のリード線を切断することにより表示方法を切り替えることができます。



- 白色のリード線を  
切断しない…鏡像表示  
切断する……正像表示



ハサミ等で切断してください。

※必ずエンジンを切ってから切断してください。

※切断したリード線は保護テープを巻いて絶縁してください。

## 7.メニュー画面

モニターにバックカメラの映像が表示している状態で ②Mメニューを短押しすると、モニター画面の下に設定内容が表示されます。

元の画面に戻る場合は2秒以上何も触らなければ、元の画面に戻ります。

### メニュー設定について

②Mメニューを短押しで設定したい項目まで切り替えて①▲アップボタン・

③▼ダウンボタンで値を設定します。

#### 【設定項目】

《明るさ》画面の明るさを設定します。

《コントラスト》画面のコントラストを設定します。

《彩度》画面の彩度を設定します。

### ガイドラインの調整方法

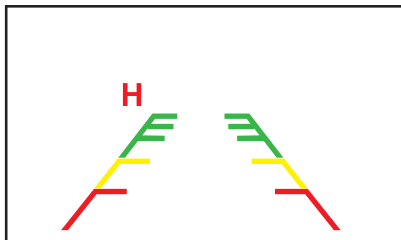
④ガイドライン表示を押して、ガイドラインを表示させた状態で、②Mメニューを押すとガイドラインの調整画面に入ります。②Mメニューを押すと調整項目を切り替えることができます。

H…②▲アップボタン・④▼ダウンボタンで  
ガイドラインの左右の位置を設定します。

V…②▲アップボタン・④▼ダウンボタンで  
ガイドラインの高さを調整します。

W…②▲アップボタン・④▼ダウンボタンで  
ガイドラインの幅の調整をします。

ガイドライン  
調整画面



## 8. 配線図

シガーアダプターを使用した場合と電源ケーブルを使用した配線が可能です。

【シガーアダプターを使用した場合】



【電源ケーブルを使用した場合】



## 9.スペック

モニター	
液晶	5インチLCDモニター
輝度	500cd/m <sup>2</sup>
解像度	800pixel×480pixel
動作温度	-20～+70℃
映像方式	PAL/NTSC
コントラスト	500:1
電源	DC12/24V

バックカメラ	
防水構造	IP68
イメージセンサー	1/2.9" AHD(1080P)
システム	NTSC/PAL
解像度	1000TV Lines
最低照度	0.001 Lux
カメラ画角	145°[H] 175°[D]
動作温度	-20～+70℃
電源	DC12/24V

※仕様・外観は、改良の為予告なく変更する場合がございます。

## 10.トラブルシューティング

本製品をご使用の際に発生する可能性のある問題とその対策が示されています。  
修理をご依頼される前に以下の表をご確認ください。

問 題	原因と対応
<ul style="list-style-type: none"><li>●電源が入らない</li><li>●エンジンを停止したとき、または本製品が作動しているときすぐに電源がオフになってしまう</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●シガープラグとケーブルの断線などが無いかを確認してください。</li><li>●本製品の電源端子が外れていませんか?接続を確認してください。</li><li>●2mで作動距離のときに信号を取得するかどうかを確認してください。</li><li>●接続が緩んでいる可能性があります。接続をもう一度確認し、すべての電圧が正しくなっていることを確認し、ギアを逆転させてテストしてください。</li></ul>
液晶画面が表示しない	画面が非表示になっていませんか?画面をタッチするか、電源ボタンを短押ししてみてください。

## 11.ご注意

- 1.落下したら使用を中止してください。機器を落としたり、強い衝撃が加わったりした場合は、機器内部が損傷している恐れがありますので、使用中止し、点検・修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。
- 2.機器内部に、水や異物を入れないでください。金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙・発火・感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようにご注意ください。
- 3.運転者は走行中にモニターを注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 4.故障や本体の使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本製品の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む)に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。

# 保証書

本書は製品購入日から本書に定める保障期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無償修理する事を約束するものです。

修理の際に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

## 【無償修理規定】

1.取扱説明書の注意事項に従い、かつ正常な使用状態で故障した場合に無償修理致します。

●無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼下さい。

2.保証期間内でも次のような場合には有料になります。

- 使用上の誤り及び過失による故障及び損害。
- 分解、改造及び保証シール破れる場合。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)などによる故障及び損害。
- 購入後の移動、落下或いは運送などによる故障及び損害。
- 本保証書のご提示がない場合。
- 本保証書に購入年月日、お客様氏名、購入代理店の記入のない場合、或いは保証期間切れ、字句を書き換えられた場合。
- 消耗品、付属品などの交換による故障及び損害。

3.本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。

4.本書は日本国内のみ有効です。

5.本書は再発行致しません。大切に保管してください。

お客様名		機種名	TK502
ご購入日		保証期間	ご購入日より 1年間
購入販売店名、住所、電話番号			
保証印無き場合は無効です。			

※仕様変更などにより本書の内容と本機が一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

※本書の著作権は昌騰有限会社に帰属します。無断複製、引用は固く禁じます。

***MAXWIN***